

各位

## 遠州鉄道創立70周年記念企画

### 遠鉄ホーム「初の産学連携プロジェクトによる分譲住宅5棟」の販売開始について ～静岡文化芸術大学と連携して設計した分譲住宅が誕生！～

遠州鉄道株式会社（本社：浜松市中区旭町、代表取締役社長：斉藤薫）では、ブライトヒルズ和合泉ヴィスタの丘で、静岡文化芸術大学と連携して設計した分譲住宅5棟を平成25年11月10日（日）16時から先着順で販売を開始いたします。

地元の教育機関と連携して、新しいデザインの分譲住宅の開発を目的とした当社創立70周年記念の本プロジェクトは、本年4月から静岡文化芸術大学大学院の寒竹伸一教授および大学院生と当社が連携する形で開始しました。

設計・監理の実践の場を教育機会として大学院生に提供することで、地域のデザイナー育成に貢献することを目的のひとつとして建築場所の現地確認、当社分譲地の現地視察から始め、住宅設計コンセプトの決定、平面・立面プランの決定、外装・内装の仕様決定というステップで、本プロジェクトを進めてきました。

このたび、分譲地との調和が図られたリズム感がある街並み形成、かつ居住性の高い住宅設計ができ、販売を開始する運びとなりました。

概要は下記のとおりです。

#### 記

#### 1. 場所

ブライトヒルズ和合泉ヴィスタの丘 分譲地内  
浜松市中区和合北二丁目192-1045他

#### 2. 販売棟数

5棟

#### 3. 販売物件概要

- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| (1) 販売価格 | 3,260万円～3,750万円（税込）             |
| (2) 土地面積 | 170.72㎡（51.64坪）～185.21㎡（56.02坪） |
| (3) 建物面積 | 93.98㎡（28.42坪）～111.35㎡（33.68坪）  |
| (4) 完成予定 | 平成26年1月下旬～2月下旬                  |

4. 住宅設計コンセプト

- (1) 建物配置にリズムをつけて、道路側に車が並ぶ単調な街並みを避ける
- (2) 光と風を取り込みながら、隣地間の視線にも配慮した建物配置・高さ・形状
- (3) (マンションにはない)土地＝庭がある意味を改めて意識し、活かした平面計画

5. 販売開始およびコンセプト説明会

平成25年11月10日(日) 16時～ 先着順

販売開始に先立ち、11月10日(日) 10時00分、13時00分に寒竹伸一教授によるコンセプト説明会(予約制)を遠鉄ホーム浜松住宅プラザで開催します。

尚、販売開始当日の16時に申込が重複した場合は、抽選となります。

6. 販売に関する問い合わせ

遠鉄ホーム 浜松住宅プラザ

住所：浜松市中区上島一丁目27-46

電話：0120-70-50-30

営業時間：9:00～18:00(水曜日定休)

以 上



ENTETSU HOME  SUAC SHIZUOKA UNIVERSITY OF ART AND CULTURE  
ブライトヒルズ和合泉「ヴィスタの丘」

 ENTETSU HOME  
遠鉄ホーム  
T433-8122  
静岡県浜松市中区上島1丁目27-48  
 0120-70-50-30

遠鉄ホーム  ブライトヒルズ和合泉  
「ヴィスタの丘」  
静岡文化芸術大学  
Industry-Academia Collaboration  
ARCHITECTS PROJECT CONCEPT GUIDE

コラボレーション街区、はじまる。



BRIGHT HILLS 和合泉  
ヴィスタの丘  


水と緑の丘陵に、  
産学連携で描く  
あしたの快適。

C O N C E P T

新しい生活の可能性に満ちた、  
全5区画のプロジェクト。

浜松中心街にほど近い、陽光が降り注ぎ、見  
晴らしが開けた丘陵—それが「ブライトヒルズ  
和合泉 ヴィスタの丘」です。自然豊く優  
美な景観に彩られたこの街は、デビュー以来、  
順調に販売を重ねて参りました。そしてこのた  
び新たな試みとして、産学連携による「コラ  
レーション街区」全5区画を開発・分譲する運  
びとなりました。遠州鉄道と静岡文化芸術大  
学が共同で、一つひとつの土地の特性を生  
かし、暮らし方を具体的に想定し、街並みを計  
算しながら、既成の戸建住宅にはない唯一無  
二の街区を創造していく。住まいの新しい可  
能性が、いま、ここに、花開こうとしています。

Industry-Academia Collaboration

ARCHITECTS PROJECT

それぞれの想いを重ね合わせた産学連携プロジェクト

「産学連携」とは、企業と大学が目的を一つにして、研究開発を経済活動に結びつけていくこと。

遠州鉄道と静岡文化芸術大学は、それぞれの経験や研究の成果をひとつに結実させた住まいづくりに取り組んでいます。



ENTETSU HOME

遠鉄ホーム

ブライトヒルズ和合泉「ヴィスタの丘」

家族にとって最適な住まいのかたちとは？  
私たちは「時代に先駆ける住まいづくり」  
を推進してきた実績があります。

遠州鉄道の住宅事業部「遠鉄ホーム」は、地元である静岡県西  
部に密着し、20年に渡り大規模分譲地の開発や分譲住宅、企  
業住宅、リフォーム、賃貸事業など、幅広い住宅事業を展開して  
きました。事業の中心である鉄道と両輪、地域との共生を願いつ  
つ、住まう人に誇りと感動をもたらす家づくり・環境づくりを進め  
ています。



遠鉄ホーム  
+  
静岡文化芸術大学  
空間造形学科

空間造形  
学科



SUAC SHIZUOKA UNIVERSITY  
OF ART AND CULTURE

静岡文化芸術大学  
空間造形学科

人と環境にやさしい「家づくり」とは？  
私たちは日々の研究と実践を通して  
提言を行っています。

静岡文化芸術大学は、浜松市中央区本部を置く、2000年開学の  
公立大学です。今回プロジェクトに参画した「デザイン学部 空間造  
形学科」は、地域に貢献し、国際的に活躍できる建築家・インテリア  
デザイナー等の空間デザイナーや研究者を育成、最前線で活  
躍する建築家の指導の下、社会が求める様々なニーズに対応した  
空間デザインを、日々追求しています。





Aoyama Ryohhei

## 青山 遼平

遠州鉄道株式会社  
住宅事業部設計課

遠州鉄道は、昭和18年の会社設立から数えて、今年で70年の節目を迎えました。その記念事業として、私たち遠鉄ホームは、地域との共生を願い、より快適な人間環境の「原点」となる住空間を創造したいと考えました。新たな「原点」の創造—それには斬新な視点が不可欠です。そのために地元浜松の静岡文化芸術大学と連携、大学からの、日頃の研鑽の成果である卓越した提案を受け、遠鉄ホームが豊富な経験に基づき具現化していきました。今ここに「コラボレーション街区」としてその成果をお届けできることを誇りたいと思います。

ENTETSU HOME



美しい街は、  
美しい家で作られます。  
一つひとつの快適が、  
ひとつの大きな潤いへと  
結実していきます。



各邸の快適性を  
尊重しながら、  
美しい街並みを創出。

## 全体計画



## コラボレーション街区の街並みと住まい

まずは暮らしありき。自然とのつながりと家族とのつながりを大切にした住空間を、全5区画の土地が求める「あるべき姿」に耳を傾けながら、丁寧に具現化した成果—それが「コラボレーション街区」です。ここにあるのは5通りの価値観とライフスタイルの器となる住まい。全5区画の配置は、各邸に最大限の通風と採光を叶えるという観点から決定。その結果、建物の壁面が変化に富んだリズムをつくり、そこに庭が潤いを添える、窮屈な約束にはとられないおらかな街並みが実現しました。

※「コラボレーション街区」完成予想図／開発段階の図面を基に描き起こしたものであり、実際とは異なる場合がございます。また、植栽は竣工から初期の育成期間を経た状態の物を想定して描いており、実際に植樹する樹形、枝ぶり、花の色、葉の色とは異なります。なお、雨樋、エアコン、室外機、給湯器等、一部表現されていない設備機器等がございます。



遠鉄ホームさんと教授と共に作り上げた「空間デザイン」が住まう方の喜びになる様に、心掛けてデザインを手掛けました。プロジェクトに携わり、今まで学校で学んだ建築が具現化できるとても貴重な経験となりました。

プロジェクトに参加した寒竹研究室・大学院生▶



# SUAC

SHIZUOKA UNIVERSITY  
OF ART AND CULTURE

## 寒竹 伸一

静岡文化芸術大学  
デザイン学部 空間造形学科  
空間造形学科長 教授

一般的に「建築」という言葉は個々の建物を指すものと思われていますが、本来は、人々が安心して生活できる空間をつくり出すための様々な工夫や行為、また、そこから生み出される空間や環境などの全てを含む幅広い概念です。広い意味での「建築」という概念に基づき空間デザインを追求する空間造形学科にとって、全5区画の街区創造は、日頃の研究成果をリアルな生活空間として具現化できる、たいへんに希なる機会でした。機能性や合理性だけでなく、より快適で感動的な空間を目指し、「ランドスケープ」「建築」「インテリア」を総合的に発想し具現化したその成果が、まさに今回の「コラボレーション街区」にほかなりません。

寒竹 伸一—福岡生まれ。東京大学大学院工学系研究科建築専門課程修士課程修了後、丹下健三郎建築設計研究所入所。海外を中心とする20のプロジェクトに関わる。株式会社アラハマアツシエツタ都市建築研究所設立。広範囲のデザイン活動を展開し、邸を総えるプロジェクトを遂行。



Kanatake Shin-ichi

# 5 PLANS

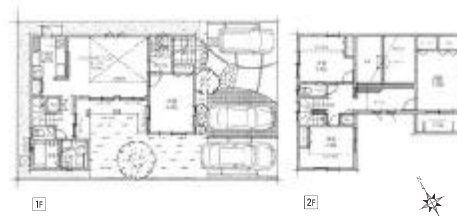
industry-academia collaboration  
ARCHITECTS  
PROJECT



※掲載の外観完成予想図は図面を基に描き起こしたもので実際とは多少異なります。

外部からの視線が気になりにくいコの字型プランの家

PLAN No.15 4LDK ■土地面積 174.15㎡(52.68坪) ■建物面積 111.35㎡(33.68坪)



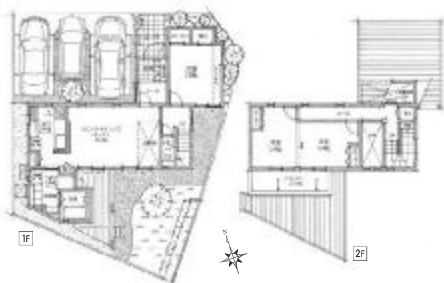
広々とした庭と間仕切りの少ない開放感を感じるLDKのある家

PLAN No.16 3LDK +畳コーナー ■土地面積 170.87㎡(51.68坪) ■建物面積 103.06㎡(31.17坪)



駐車スペースと庭を分けたプライベートガーデンの家

PLAN No.13 3LDK +小屋裏収納 ■土地面積 171.59㎡(51.90坪) ■建物面積 93.98㎡(28.42坪)



リビングダイニング前面にウッドデッキのある家

PLAN No.14 3LDK +畳コーナー +ロフト ■土地面積 170.72㎡(51.64坪) ■建物面積 98.53㎡(29.80坪)



今までの分譲住宅にない、確かなテーマ性を持つ全5邸。

LDに勾配天井、玄関に吹抜のある開放感のある家。

PLAN No.17 4LDK +納戸 ■土地面積 185.21㎡(56.02坪) ■建物面積 105.31㎡(31.85坪)



BRIGHT HILLS 和合泉  
ヴァイスタの丘

